

令和5年度教育研究活動報告書

氏名	小畑 拓也	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士(文学)	職位	教授
専門分野	アメリカ文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	欧米文学概論、欧米文学講義、比較文学、文芸創作入門Ⅰ、文芸創作入門、欧米文学専門演習a、欧米文学専門演習b、卒業論文(構想・準備)、卒業論文(制作)、編集とデザイン
大学院	日本文学・言語文化総論、米文学特論、比較文学特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) テクノロジーによって揺れる人間観を中心に据えたSF読解	
(2) テクノロジー、メディア、文学の交点	
(3) 娯楽性を中心に考える「文学」の境界線	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R5・R4・R3	
R5 〈パネリスト発表〉「自分だけの『島』」2023年8月5日 浦和コミュニティセンター(埼玉県さいたま市浦和区) 第61回日本SF大会 パネルディスカッション「『視覚映像文化とSF』の部屋—ゲーム的リアリティ」コーディネーター・パネリスト: 中垣恒太郎(専修大学)、パネリスト: 小畑拓也(尾道市立大学)、白鳥克弥(専修大学)	
R4 〈評論〉「SFアニメとジェンダー: ヒーローたちのwhat-if」『尾道文学談話会会報第13号』(2023年2月) (1)-(8)頁 〈パネリスト発表〉「トリックスターと『運命の乗り換え』」2022年8月27日 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」(福島県郡山市) 第59回日本SF大会 パネルディスカッション「『視覚映像文化とSF』の部屋—歴史改変とマルチバース」コーディネーター・パネリスト: 中垣恒太郎(専修大学)、パネリスト: 小畑拓也(尾道市立大学)	
R3 〈共著論文〉信木伸一・藤本真理子・小畑拓也・灰谷謙二・塚本真紀「学生の言語運用能力のパフォーマンス評価—「研究発表のループリック」から—」『尾道市立大学芸術文化学部紀要 第21号』(尾道市立大学、2022年3月) [81]-[89]頁 〈共著論文〉塚本真紀・藤本真理子・小畑拓也・灰谷謙二・信木伸一「学科教育課程の現状と課題—初年次学修データの分析から—」『尾道市立大学芸術文化学部紀要 第21号』(尾道市立大学、2022年3月) [91]-[96]頁	
R2以前の主な研究業績	
(1) 「『ウォールドウ』というメディア——「いま、ここ」にある物語を読む手がかりとしての拡張現実とサイボーグ——」『英米文学の可能性——玉井暉教授退職記念論文集——』(英宝社、2010年3月) 747-758頁〈論文〉	
(2) 「見えないロボット——ハインラインのポストヒューマンな世界」『S-Fマガジン2011年4月号』(早川書房、2011年2月) 217-223頁〈その他〉	
(3) グレゴリー・クレイズ『ユートピアの歴史』(東洋書林、2013年7月 監訳: 巽孝之 原著: Gregory Claeys, <i>Searching for Utopia: The History of an Idea</i> [2011]) 本文・コラム・図版キャプション翻訳担当 (3-309頁) 〈翻訳〉	
(4) 『マクルーハンとヴァーチャル世界』(岩波書店、2005年4月) 〈翻訳〉	
(5) 「タイムマシンとサイボーグ—自己統御幻想とアメリカSF」『尾道大学芸術文化学部紀要3号』(2004年3月) 63-72頁〈論文〉	
学会、所属団体における活動 (本年度を含む過去3年間の研究業績) R3・R4・R5	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
Science Fiction Research Association、大阪大学英文学会、尾道市立大学日本文学会	